

近藤重蔵 生誕 250 周年記念

「天塩越え」 フットパス



①塩狩峠記念館で重蔵の生い立ちや徳川幕府の動きなど説明を受ける。



②途中、塩狩峠温泉跡地でガイドを受ける。



③「近藤重蔵ゆかりの地」でガイドを受ける。

令和3年10月9日(土)、江戸時代の探検家近藤重蔵が誕生して250年という節目の年であることから、ゆかりの地をめぐる「天塩越えフットパス」を開催し、札幌や士別・旭川・町内など約50名の参加者のもと開催されました。

当日は、秋晴れの爽やかな天候の中、元名寄北国博物館館長の鈴木邦輝さんのガイドを聞きながら塩狩峠記念館で近藤重蔵パネル展を見学し、「近藤重蔵ゆかりの地」の碑から、塩狩峠の旧国道を巡り蘭留側に到達し(約3.5km)、天塩越えに挑戦しました。

旧国道は、1991年に現在の国道に切り替わってから使用されておらず、参加者は草木が生い茂る中、色づいた桜の葉や山ぶどうを楽しみながら歩きました。また、道中に「塩狩峠」と表示された標柱も残っており、珍しそうに写真に収めていました。



④旧国道の峠頂上



⑤全員で「天塩越え」塩狩峠を越えました。



⑥旧国道の出口で、重蔵が目指す比布のタナシ山についてガイドを受ける。

参加者は、1807年重蔵が天塩川から石狩川へ通ずる道筋を、徒歩で塩狩峠を果敢に越えた当時を想像しながら肌を感じ、歴史に思いを馳せていました。

こんにちは 農業委員会です！

農業委員会総会の会議結果は下記のとおりです。

●第10回 農業委員会総会

日時・場所 10月25日(月) 午後3時 役場第2会議室

出席委員 11名

議 件 1. 農用地の賃貸借 1件

お問い合わせは農業委員会 (TEL32-2435) まで